

\*\*\*\*\*

隔週刊「77歳が送る農業文化マガジン『電子耕』 第91号

-健康・農業・食・図書・人物情報・高齢者と若者の交流誌-

2002. 9. 5 (木) 発行 西東京市・ひばりが丘 原田 勉

\*\*\*\*\*発行部数 1680部 \*\*\*\*\*

<キーワード>

健康・食べ物・農林園芸・図書を中心とした雑学情報を提供し、庶民の歴史も残す。高齢者と若者の交流ミニコミ誌。お互いに情報を交流しましょう。

---

目次-----

<『メールマガジンの楽しみ方』アクティブ新書の発売日>

<読者の声>高原さんから、西羽さんから、河原さんから、eco club 増山さんから、ベネット青木さんから、河路さんから、安木さんから、栢沼さんから、早川さんから、渡辺さんから、まぐまぐの奥山さんから、

<図書情報>『メールマガジンの楽しみ方』の目次は原田のHPにあります

<舌耕のネタ>首相訪朝はアジアの平和実現に政治生命を賭けよ

<健康食>人気のスプラウト(もやし)の作り方

<血液がん情報>治癒する患者が増えている「血液がん」特集・毎日ライフ

<体にやさしい鍼灸のはなし>4 腰痛体験者との対話 山下 健

<日本たまご事情>「生たまごは安全？」 愛鶏園 斎藤富士雄

<私の近況報告>8月22-9月2日。残暑多忙の中元気です。

---

★<『メールマガジンの楽しみ方』アクティブ新書の発売日>

---

前号で岩波書店から10月4日に発売と予告しましたが、出庫日が4日で一般の書店の店頭には7・8日ころとなります。

読者の声の主な引用は「3 読者の反響で元気をもらおう」の章と、「4 思いがけぬメールいろいろ」に投稿時のネームで出てます。せっかくのご承諾をいただきながら紙面の都合でその後掲載できなくなった声もあります。あい澄みませんでした。

なお、岩波書店の書籍、とくにアクティブ新書を扱っていない書店も多いので、あらかじめ予約注文して下さるか、私の方に直接ご注文下さるようお願い致します。定価700円+税35円+送料240円=975円です。

メールで郵便番号・住所・氏名を明記してお申し込みになれば、郵便振替用紙請求付きで送ります。下記の振替口座でお申し込みも出来ます。

郵便振替口座番号 00120-3-562465 名称 原田 勉  
mailto:tom@nazuna.com

『メールマガジンの楽しみ方』案内  
<http://nazuna.com/tom/book.html>

---

<読者の声>

---

●8/16 高原さんから、

原田様 メール頂きました。私は65才で農業土木学会をやめそれからは一応家にいます。しかし地域のことや生涯学習などで忙しくしています。

体の方は脈拍が普通の人よりも少なく今年のはじめにペースメーカーの植入手術を行いました。今では脈拍は60に固定になっています。また、血液の方も余り良くなく難病指定で特発性血小板減少症となっています。しかし、

普通の生活には影響はありません。手術の時などで出血が心配です。「メールマガジンの楽しみ方」は近くの本屋で購入したいと考えております。

高原

■原田からコメント（以下コメントと略）貴方も血液ガンの一種ですね、同病哀れみ合いですが、一病息災でがんばってください。

●8/16 西羽さんから、

原田勉様

「メールマガジンを楽しみ方」のお知らせ、拝受しました。また激励のお言葉も頂戴し、ありがとうございました。ご本の完成を楽しみにしております。

まだまだ残暑も厳しいおりから、何かとたいへんでしょうが、HPの完成もお待ちしています。

まずはお礼まで

■コメント：戦争を語り継ぐ・リンク集のMLに8・15前後は投稿が多く、妨害も多いようで忙しいですね。でも、これだけ熱心な方がおられて勇気づけられますね。ますますのご発展を祈ります。

●8/18 河原さんから、

こちらこそ、大変ご無沙汰申し上げております。

岩波から御著が出るとのお知らせ有り難う御座いました。

3年もメールマガジンを刊行されていることにも驚きました。

早速、『電子耕』少し拝見いたしました。専門的な事から社会的なことまで幅広い反応が感じられました。

お手紙の雰囲気からも、厄介なご病気を自然に受け入れられて、少年のような気持ちで充実した日々を過ごされているご様子が伺え、感動いたしました。

私は原田さんの10歳年下ですが、小人閑居して日常の雑事に終始し、ただ、くたばるのを待っている昨今です。

『メールマガジンの楽しみ方』は是非読ませて頂き、今迄知らなかった新しい世界を体験してみたいと考えています。

一寸遊びに出かけておりましたので、ご挨拶が遅れてしまいました。まだ残暑がぶり返す日もあるとぞんじます、何卒ご健勝にお過ごし下さいますよう、お祈り申し上げます。

河原

■コメント：お元気そうで何よりです。『電子耕』の講読有り難うございます。私ももう少し頑張ってみようと思っています。

●8/22 eco club 増山さんから、  
原田様

お世話になっています。

下記により、放置されている畑の草取りをして、畑の整備をすることになりました。

見学にいらっしやいませんか？

環境クラブ 増山

=====

身近な農地を守ろう！

草刈ボランティア募集

埼玉県上尾市の阿部誠さんは、化学肥料や農薬に頼らない

農業を20年以上続けてきました。

ご高齢のため、手が回りきらない畑を、環境クラブの実験農場とする計画が進行中！

この秋から、阿部さんのご指導で野菜を育てます。

土や野菜の化学分析で名人芸の謎に迫り、全国の農家に情報提供する予定です。

今回は、夏草が伸びた3反(約30a)の畑の草刈をして  
ハウレンソウの植付け準備をします。

秋の1日、畑で汗を流してみませんか？

日時：9月7日(土) 10:30

集合：上平保育所バス停

(JR高崎線 上尾駅下車

福祉バス ぐるっとくん 上平循環 10:10 発 乗車のこと)

持ち物：着替え(シャツ、パンツ、ズボンなど)

泥だらけになります。

阿部さんの家でシャワーが浴びられます。

連絡先：環境クラブ TEL：03-5907-3930

FAX：03-5907-3987

E-mail：<mailto:ssc@ecoclub.co.jp>

\*\*\*\*\* お申込書 \*\*\*\*\*

お名前 ( )

ご住所 ( )

お電話 ( ) FAX ( )

)

E-mail ( )

\*\*\*\*\*

環境測定ネットワーク & 酸性雨・土・水・野菜の測定キット

環境クラブ

〒170-0002

東京都豊島区巢鴨3-21-16

TEL : 03-5907-3930 FAX : 03-5907-3987

<mailto:ssc@ecoclub.co.jp>

<http://www.ecoclub.co.jp>

エコクーポンで森林旅行をしよう！

\*\*\*\*\*

■コメント：メール有り難うございました。あいにく9月7日は、免疫細胞治療研究会が浦和であるので、そちらを優先します。もう少し長生きしたいので、ご免なさい。

●8/22 ベネット青木さんから、

ようやく涼しくなってきました。

今日、父は同窓会とかで高尾山へ向かいました。

坐骨神経痛で参っていましたが、幹事なのでがんばるようです。

井上先生は通風で欠席とか、渡辺直さんは元気になったとか、

いろいろ連絡が入っておりました。

オフ会であった増山さんから、再来週事務所に訪ねてくる

と連絡が入りました。

ところで、出版の進捗状況はいかがですか。楽しみにしております。

お体大切にますますご活躍ください。

ベネット

青木隆夫

■コメント：高尾のクラス会はアルコールがドクターストップなので失礼しますと父上にお伝え下さい。私の本は著者校正が終わって、9月上旬に再校正です。

●8/24 河路さんから、

原田 勉様

残暑お見舞い申しあげます。

台風のとあたりから、ずいぶんしのぎやすくなってまいりました。

このたびは、岩波アクティブ新書「メールマガジンの楽しみ方」のご上梓  
おめでとうございます。ご案内ありがとうございました。気持ちが形にな

る本作りというのは、楽しいものですが、ご案内を読みますと、いろいろ  
ご苦勞を乗り越えられた感動の物語とのこと、本の完成の御慶びもひとし  
おでいらっしやることと思います。先日、大学からの帰りに丸井の本屋を  
のぞきましたところ、岩波のアクティブ新書のコーナーがありました。10

月には原田さんのご本がここに並ぶのだろうな、と下見をしておきました。

本屋になくとも、今は、インターネットでの注文が便利でよく利用してい  
ます。楽しみにしています。

さて、お力をお借りしております戦時下の中国人留学生への聞き取り調査

関連の本の企画ですが、葛さんの企画は、時間がかかっているようです。

葛さんもお忙しい中、あたためているようなので、楽しみにしています。

葛さんの企画は、多くの方に届ける、という趣旨で、読みやすい本という  
ことでした。それも大切なことです。

が、待っているだけでもなんですし、淵野先生と相談して、研究者とし

での仕事として学術的な一冊をまとめよう、という企画を並行して進める  
こととしました。ひとつずつ仕事を形にしてゆきたいものです。いつも、

お世話になり感謝しています。10周年には、どちらかは必ず実現できるよ

うに、進めたいと思っています。

今後ともよろしく願いいたします。

夏も残り少なくなりました。なんだか寂しい感じがしますが、しのぎやす  
いのはよいことですね。どうぞ、お体大切に、残りの夏、よい思い出をた  
くさん、おつくりくださいますように。 河路

■コメント：学術出版の計画賛成です。うまく行くように願っています。

●8/26 安木さんから、

ひよんな事から「電子耕」を知り、突然お便りさせていただきます。

私、かつて『農村文化運動』に携わっておりました安木と申します。

原田さんにおかれましては、益々お元気でご活躍のご様子。大変嬉しく思  
います。

思想の咀嚼力が不十分で、運動の方向性に悩む時、愚直？否、武骨？・・・  
(どっちも失礼か！?) な、原田さんの硬派な姿勢に励まされておりましたことを思い起こしております。

東京勤務がどうしても馴染めず(やはり直接フィールドに身を置かねば、息苦しい日々でした。)無理矢理普及現場に戻して頂いたあとわがまま申しまして普及戦線を降りまして、しばらく新潟で米を作っておりました。

その後色々ありまして、「転向」した訳ではないのですが、米作りは一時中断し、子供が巣立つまでの期間限定にて、不耕鈍食の都市住民としてなんと原田さんのご近所で暮らしております。

いずれは新潟に戻る予定ですが、守田先生の「日本の村」というものを再検証してみるつもりです。

農本主義が歪んだ方向に扇動されたが如く、「村落共同体」というのはあまりにも政治好き・・・ここは実際暮らしてみてもちあたって壁でした。

いずれ、そんなご報告でもさせて頂けたらと思っております。

■コメント：覚えていますよ、すぐ貴方の顔を思い出しました。『電子耕』をお読みなら私の近況は判っていますね、農文協図書館にも遊びに来て下さい。

●8/28 栢沼さんから、  
栢沼です、残暑お見舞い申し上げます。

お元気にてご活躍のご様子、何よりです。

さて、宜しければ、表題の新書各一冊を下記の方に直接郵送頂きたく、お願い致します。(私の親しい友人で、栢沼からと、記して) 尚、代金18

80円は小為替か千振り替えにて(番号を教えてください)ご送金致します。

■コメント：2冊の注文有り難うございました。確かに宛名に10月5日ころに発送します。代金は下記へお願いします。

郵便振替口座番号は、0012-3-562465 名称は、原田 勉

●8/29 早川さんから、  
原田勉様  
近著「メールマガジンの楽しみ方」のご案内をいただき、ありがとうございました。  
発行されましたら、出入りの本屋に注文して、拝読させていただきます。

中国行きは、広州市周辺、東北地区(黒龍江省、吉林省)について、今回で3回目となりましたが、取材の先々で新しい認識を得、森の中の木どころか、大山の下草1本ぐらいつつをみている程度であることを、回を重ねるごとに強く感じています。

厳しい残暑はまだ続きそうですが、お身体を大切にご活躍されんことをお祈りいたします。

■コメント：ご丁寧なメール有り難うございました。今後もよろしく。

●8/30 渡辺さんから、

'02. 8. 30

原田 勉 様

渡辺

残暑お見舞い申し上げます  
大変ご無沙汰しておりますが、お元気のご様子で何よりです。  
ご労作『メールマガジンの楽しみ方』のご紹介を有り難うございました。  
実は小生ごく最近に漸くインターネットを開設し、電子メールを開通させました。  
先輩が3年前からメールマガジンを精力的にやっておられたことは今回初めて知りました。  
ぜひ拝読したいので、早速本屋に予約しようと思います。  
今年は昨年以上に熱さが厳しく、30℃以上の真夏日が51日になって、新記録とのこと、くれぐれもお体を大切にお過ごしください。  
また、この機会にメールでもよろしくご交誼をお願いします。

■コメント：貴方は始められるだろうと思っていました。何事にも挑戦される若さがあるから。同窓の年配者はなかなかメールされる人が少ないのですが。今後もどうぞよろしく。本の注文感謝しております。

●9/4 まぐまぐの奥山さんから

77歳が送る農業文化マガジン『電子耕』

原田 勉 様

はじめまして、まぐまぐの奥山です。  
いつもご利用ありがとうございます。

この度はお便りをいただき、ありがとうございました！

発行者様からお手紙をいただく機会はめったにないので  
スタッフ一同、とても嬉しく読ませていただきました。

そして、貴マガジンが書籍化されるとのこと、  
誠におめでとうございます。

メルマガが本になった！のページにて

<http://www.mag2.com/books/honninatta/>

紹介させていただきたいと存じますので、  
その時はよろしく願いいたします。

自らのご病気を公表されてなお、  
強く生きてらっしゃる原田さんの姿を目の当たりにして、  
読者のみなさんも勇気づけられていることと思います。

「好きなことを続ける」ということは、口で言うのは簡単ですが  
並大抵なパワーじゃできないと思います。

“生きる”ことのよろこびがあるこそ！なのでしょうか。

そこに読者さんとの結びつきを強く感じました。

本当にいいですね…そういうキャッチボールの関係。。  
わたしもその姿勢を忘れないようにしたいです。

では、これからも充実したメールマガジンを発行されることを  
期待しております。くれぐれもお体にはお気をつけ下さいませ。

今後ともまぐまぐをよろしく願いいたします。

#### ■コメント

メールありがとうございました。10月4日発行ですのですぐお送りいたします。  
よろしく願いします。

---

<図書情報> 『メールマガジンの楽しみ方』の目次は原田のHPにあります

---

岩波アクティブ新書の「はじめに」・目次は下記のホームページをご覧ください。

<http://nazuna.com/tom/book.html>

---

## <舌耕のネタ> 首相訪朝はアジアの平和実現に政治生命を賭けよ

---

小泉純一郎首相が9月17日、北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）を訪問し、金正日総書記と会談することになった。日朝国交正常化交渉の糸口を探りたいという。日本の敗戦以来久しく国同士の交流が無かった関係でいろいろな疑惑が双方に存在している。それをぜひ払拭して貰いたい。

小泉首相は、政治生命を賭けると言っている。国内世論は拉致問題を最優先としている。もちろん人権問題をおろそかにしてはならない。その打開にめどが立てば、植民地支配への補償に代わる経済援助も提案する方針だという。

私は、これを契機にアジアの恒久平和が実現することを期待する。いまこそ、過去130年前の明治維新から今日までのアジアと日本の歴史をふりかえり、改めるべきものは改革する決断をわれわれはするべきだと思う。

古くは日清戦争の始まりから、とくに日韓併合の時代の朝鮮で日本人は何をしてきたか。たとえば日本国内で米が不足していたとき多くの朝鮮米の移入に頼ってきた。そのとき、朝鮮の人たちは飢餓輸出していたという事実をご存じだろうか。朝鮮の人も太平洋戦争の時代は、日本軍人として特別攻撃隊にまで参加せざるを得なかったことも思い出して貰いたい。

前の国会では、現政府は有事法制まで準備していた。その中には仮想敵国としてアジアの諸国まで想定していた節があった。いま、中国も朝鮮もロシアも日本を攻略する軍事力は無い。それにも関わらず何故、有事法制が必要なのだろうか。米国軍対応を含めて再検討すべきではないか。

あれこれ考えると、小泉首相の政治生命を賭けるという決意は、拉致問題に限らず、「アジア全体の平和と繁栄こそが戦争を防ぐ外交交渉」だという決意にして貰いたい。これがアジア諸国が諸手を挙げて賛成している理由であろう。

ぜひ、首脳会談を成功に導いて貰いたい。日本国民の願いもここにある。

---

## <健康食> 人気のスプラウト（もやし）の作り方

---

カイワレ大根、そばのもやし、ブロッコリーのスプラウトなどが青果売り場

に並んでいる。いずれも1パック100円前後で、人気があるという。

とくに、ブロッコリーのスプラウトは97年アメリカでガン抑制効果のある成分「スルフォラファン」が多く含まれていることが明らかになった。それから日本でも99年から発売されたという。カイワレのように辛みがないので子どもやお年寄りにも食べやすい。「スルフォラファン」の活性が最も盛んになるのは発芽3日目だという。15グラムのスプラウトはブロッコリー1株(200g)に相当すると専門家は言う。

買ってきて生ですぐ食べられるし、加熱しても成分が変わらないので味噌汁に入れてもよい。

私は、ベランダで、カイワレ、そば、ブロッコリーの芽だしをやってみた。水の上に浮かせた簀の子に種を蒔いて、段ボールに入れておく。2、3日で芽が出てくる。時間は多少違うが、双葉が開きそうになったら、明るい所に出して水を取り替える。1、2日すると食べられる。そばは、茎が赤くなり葉は緑になって綺麗だ。カイワレは辛みがあって、そうめんやそばの薬味に最適だ。

趣味の園芸としても楽しい。種は種苗店で1袋150円前後で売っている。私はサカタのタネの通信販売を利用している。

サカタのタネ

<http://www.sakataseed.co.jp/>

---

<血液がん情報> 治癒する患者が増えている「血液がん」特集・毎日ライフ

---

『毎日ライフ』10月号は、「血液がん」に対する多彩な治療戦略の特集をしているので、主な目次と執筆者を紹介したい。

1、進歩する「血液がん」診療----東京大学病院長 浅野茂隆

<発症・親展の要因から治療法まで>

2、白血病----独協医科大内科(血液)教授 三谷絹子

3、悪性リンパ腫----国立がんセンター中央病院 小林幸夫

4、多発性骨髄腫----慶応大学医学部血液内科 塚田唯子・岡田真一郎

5、骨髄異形成症候群----東京大学病院内科 高橋 聡

<最近確立した治療法>

6、骨髄・末梢血幹細胞移植療法----東京大学病院輸血部 井関 徹

- 7、抗体医薬療法----東京大学先端医療研究センター 東条有伸  
8、小分子薬物療法----国立がんセンター中央病院 小林幸夫  
9、免疫抑制剤療法----東京大学先端医療研究センター 大井 淳

<開発されつつある治療法>

- 10、白血病・リンパ腫に対する特異的免疫療法----東京大学病院 高橋 聡  
11、新細胞移植療法----東京大学病院輸血部 高橋強志  
12、分子標的治療----国立がんセンター中央病院 西条長宏  
13、臍帯血移植----東京大学医科科学研究所 高橋恒夫

月刊『毎日ライフ』毎日新聞社発行 定価550円 9月1日発売

『毎日ライフ』

<http://www.mainichi.co.jp/life/life/>

---

<体にやさしい鍼灸のはなし> 4 腰痛体験者との対話 山下 健

---

鍼のメカニズムと病気に何故効くか…その1 (腰痛体験者との対話)

Q 先生 私が診てもらおうようになって2年になりますね。

A 早いものですね。もう2年ですか、あの時は確か腰痛で奥さんに支えられてやっと歩いて来られましたね。

Q あの時も酷い腰痛でしたが、あのような腰痛はまだ良い方ですよ。

私が初めて腰痛になったのは10年程前、会社の引越の時でしたか。ロッカーを動かした途端、腰のあたりがギックと音を立てそれきり動けなくなり、救急車で病院に担ぎ込まれてベッドで1週間寝たきり治療も何もしてくれないんですよ。

A へー！何もしてくれないんですか。

Q そうなんですよ、2-3日の酷い痛みと苦しみと言ったら、ベッドに横になったきり、くの字になって足も伸ばすこともできないし、治療と言ったら痛み止めと坐薬だけですよ。

A 診察はしなかったんですか？レントゲンは…。

Q 診察する状態ではなかったのですかね、動けないんですから。

A しかし少しは診たでしょう触診とか問診とか。

Q いやいや、ただ肌着をめくり、二言三言、問診してニヤリと含み笑いをしてわかりました。少し痛みが落ちつくまで2-3日横になっていて下さい。と

言ったきり、3日間、顔も見せなかったんですよ。あの含み笑いはなんだったんでしょうね？

A 別に意味はないでしょうが、強いて言えば同情でしょうね、医師は貴方の病気が判った上で1週間か2週間は痛いだろうな、苦しいだろうなと同情したんでしょうな、毎日同じような患者さんを何人も診ているのですからね。

Q そうですかね、それが3日目です少し痛みが楽になり足がのびるようになったのでレントゲンを撮りその結果、腰椎椎間板ヘルニアと診断されてね。

その上、貴方の場合は重症だから3〜4週間は覚悟してくださいと言われてお先真っ暗でしたよ、あの時は。

A それからどのような治療をしたんですか。

Q 治療という治療はしてくれないですよ、ただ痛み止めと片方の足に錘をつけて寝ているだけです。あの足の錘で身体は動かす事は出来ないし腰の痛みは半端ではないし、やった者でないとわかりませんね、あの苦しみ。

A それは立派な治療ですよ。

Q 足に錘をつけて引張って腰の筋肉を緩めているだけとっていましたよ。先生、時に椎間板ヘルニアでどんな病気ですか、前にも聞いたことがあります。もう1度教えて下さいよ。

A それは教えないでもないのですが、先にあなたの病院での続きを知りたいですね。

Q あーそうでしたね、それが錘をつけて1週間してもなかなか痛みがとれない、薬もだんだん効かなくなるし、医師が言うには貴方の腰痛は初めの日に言ったように重症だから手術をした方が良いと思いますので考えておいて下さい、と言われて愕然としましたよ。

A それで手術したんですか。

Q 2〜3日考えていたんですが、こんなに痛ければ手術をした方が早く痛みが取れるのではないかと思ひましてね。それで先生に手術のことを聞いたんですよ、手術は100パーセント大丈夫ですか？と、そうしたらベテランの先生が担当しますが100パーセン保証は出来るとは言いませんが全力をつくしますので、と言われたんです。それでまた手術のことを考えたら眠れなくなり手術は嫌やだな…と迷いが出たんです。

と言うのは私は少し特異体質で少々酒飲みでしょう、麻酔は身体に合うだろうか、手術の後どのぐらいで会社に行けるのだろうか、もし失敗したら子供も小さいしな、あれやこれや考えると不安になりましたね。

そんな時私の上司が見舞いに来てくれて、手術のことや会社に迷惑をかけることなど相談したところ、そうしたら上司はしばらく考えていましたが、手術もいいが必ずしも成功するとは限らないよ、僕の友人にも椎間板ヘルニアで手

術をしてもう5-6年になるかな後遺症で苦しみ今でも足を引きずりながら歩いている人がいるよ。手術もいいがよく考えた上でやったほうがいいよ。

また他の親類にも椎間板ヘルニアの人がいてね、その人は東洋医学の鍼治療で治したと言っていたよ、よくその人から聞いておくから。もし手術するか、東洋医学で治療するか決ったら何時でも相談にのるから連絡してくれ、それにな、そのような大事なことは奥さんと話合った上で決めろよと言われて、あの時程上司が身近に感じた事はなかったですね。

A それはそうでしょう。遠くの親戚より近くの友達と言うじゃないですか、それでどうしました。

Q 入院して2週間以上たってから、痛みも少し我慢できるようになっていましたから手術をやめて鍼治療をする事に決めてさっさと退院して上司の紹介で鍼治療に通いましたよ。最初の1週間は痛みもそれほど変化もなかったのですが2週間目に入り段々痛みが無くなれば3週間目には1人で歩けるようになりましてね、4週間目には怖々と会社にいきましたよ。

A それで完全に回復するまでどのくらいかかりました。

Q それから1ヶ月程度1週間に2回ぐらいの割合で鍼治療続けましたね、完全に治るまでは約3ヶ月かかりましたよ。

A それで鍼治療はやめたんですか。

Q 腰痛が治ったら来なくていいと言われて。

A それではまた腰が痛くなったでしょう。

Q そうなんです1年に1-2回腰痛になるんです、その度に鍼治療をやってもらっていました。それが2年前ですか腰が痛くなり鍼治療に行くと先生が亡くなっておられ困ってしまいそのまま2-3日会社に行っていたんですがどうにならなくなり休んでいたら取引先の社長さんからじきじき電話をもらい山下先生を紹介してもらったんです、あの時も腰が痛いのに無理して悪くしてきたんですよね、あれからもう2年になりますか。

A あの時も酷い腰痛でしたがあれ以来腰痛は出なくなりましたね。

Q 先生が毎年ちよくちよく腰痛をおこすと他の内臓の病気を引き起こすよと言われ、それでなくても肝臓や腎臓を心配しているのに。

A そんなに心配だったら酒を止めることだね。

Q いや先生、先生が言われましたね、腰痛をでなくするには「健康はり」を1週間に1回やると出なくなるよ、これは「未病を治す」と言って東洋医学では最も得意とするところで、病気で無いのに治療する現代で言う予防医学と言うわけですよ、私もあれ以来1週間に1回「はり」をしているお蔭でここ2年間腰痛はでないし、それに先月会社で健康診断がありましてね、どこも異常なし、この歳で珍しいねと言われましたよ。

A よく覚えていましたね「未病を治す」という言葉を、しかし体調がいいからと言ってあまり無理しない事です、それにくれぐれも酒を飲み過ぎないように。

(山下鍼灸院 03-5496-0989、水・日曜日休診)

<http://nazuna.com/tom/yamashita-ac/>

---

<日本たまご事情> 「再び生たまごは安全？」 愛鶏園 斎藤富士雄

---

8/28 「たまごアンケート」に学ぶ(4)

「生卵かけご飯を食べたいがサルモネラ中毒が心配、、、」

「賞味期限内でも生卵はサルモネラがどうも、、、」

生卵とサルモネラ中毒についての質問、疑問その他が実に多い、それだけ皆さんが関心を持っていられるのであろう。

魚の刺身であれ、生野菜のサラダであれ、生卵を含めて生食する限り細菌が身体に紛れ込む事を防げない、ほとんどの細菌は身体に入っても無害なのだが、菌の種類とその量によっては食中毒を引き起こす、同じ菌量であっても成人はなんでもなく、老人子供が発病することがある。サルモネラ菌は二千数百種自然界に住み着いているごく普通の菌であるが、その内の何種類かが人間に食中毒を引き起こす。たまごの場合は特にサルモネラエンテリティヂス菌(SE菌)が問題となります。

現在日本に流通している卵の一万個か二万個に一個がたまご内にSE菌の感染があるとされています、これは調査の場所、時期、調査法によりバラつくからです。このリスクを取り除くために鶏卵業界は大変な努力をします、衛生管理は勿論のこと加熱飼料の使用、プロバイオテック法、ワクチンの使用などあらゆる方法を総合的に駆使してそのリスクを取り除こうとしています、しかし食品に絶対安全ということはありません。

たとえ運悪くその一万分の一個のSE菌に汚染された卵を生で食べたとしてもほとんどの人は発病しません、前回にも述べましたように卵は種の保存のため卵内で細菌が増殖しない仕組みを持っています。ですが怖いのは卵を一度割ってしまい放置されるとその保護機能が失われてしまい、それまで増殖が抑えられ

ていた少量の菌が爆発的に増えるのです、大規模な SE 菌による食中毒事件はこの増殖した菌が他の食材に移行しておきます。

平成 8 年以降厚生省ホームページによる食中毒情報を見ても、卵の食中毒事件は劇的に減少しています、生産サイドの努力と消費サイドの取り扱い注意が実を結んだものと考えますが、油断はなりません。

「たまごによる食中毒って増えてるの？」

を愛鶏園のホームページ

<http://www.ikn.co.jp/>

に載せました、厚生省のデータをグラフ化して見やすくしました。

平成 8 年以後急激に減少しているのがわかります。

齋藤 富士雄

(株) 愛鶏園

<http://www.ikn.co.jp/>

●原田からコメント：先日の毎日新聞にもサルモニア菌のことが出ていましたね。

食の安全とは永遠の闘いでしょうか。29日の新聞には、皇太子が農業青年の会議で「食の安全・安心が大切」と言っていましたね。

---

<私の近況報告> 8月22～9月4日。残暑多忙の中元気です。

---

8月23日、全国農村教育協会の編集者5人農文協図書館に来館、「これからの出版・編集活動の参考に農文協での経験を教えてくれ」と言う。私の50年の体験と農文協の直販活動と編集の関係を語る。現在の出版界の不況の中に優位に販売を進めている農業書専門店の実情を示し、あわせて農文協職員の志を紹介する。なかなか真似のできないことが解ったようだ。

本の編集は誰でもできるが、売るとは誰でもできるわけではない。出版は販売が一番重要だ。そこがポイントである。

26日、近藤康男先生、自宅の拡大読書器が故障で農文協図書館にこなければ読み書きができないとご出勤になる。顔のおできを切るため、水は休み、木曜日に出るといわれる。

28日、農工大日中友好会の野田太事務局長来訪。8月21日、沈陽農業大学に於いて行われた第9回農工大中国同窓会の報告である。中国側8人、日本側28人参加し盛会であったという。満州事変の旧跡も見学、また帰りには大連旅順の日露戦争の戦跡も見学したという。その他については農工大日中友好会のHPに報告することになった。

29日、文化座の「青春デンドケデケデケ」を観にゆく。久しぶりに元気な若者の音楽に酔う。わが青春を思い出す。はねてから、クラスメート4人で学生時代の思い出を語り合う。恩師永井威三郎先生（永井荷風の弟）に入学試験の面接を受けたことなど「ぜひ書け」と勧められる。

31日、岩波書店から『メールマガジンの楽しみ方』の著者再校正が来る。9月10日ゲラ戻し、17日校了の予定。一般書店には10月7・8日店頭に出ると訂正になる。また、アクティブ新書を扱わない書店も多いので直接注文を受けるように岩波書店からもお勧めしたいという。やはり、販売には苦労していることが判る。『電子耕』の読者もぜひご協力をお願いしたい。

9月1日早朝、アパートの5階から富士山が見えた。晴わたって爽やかに秋風が吹いていた。8:30から教育テレビ趣味の園芸でクラスメートの芦川孝三郎さんの「ブドウの大鉢づくり」を見て真似しようと思う。

2日、長野県知事選で田中康夫氏が82万票で圧勝、再選さる。郡部の農村へ浸透し殆ど全県でトップになる。公共事業依存の県政・県議会の体質が批判されたということでしょうか？

農文協図書館出勤、近藤康男先生ほほのできものを手術して治ったが「美人にはなりませんよ」と言われ、お元気に読書を続けられる。

4日、午後、「武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会」事務局に招かれて中島飛行機田無運転工場の徴用時代の体験を語る（次号に紹介）。

---

『電子耕』から大切なお知らせ

<http://nazuna.com/tom/10.html>

— P R —

---

■■■■ 劇団文化座創立60周年記念第3弾 第115回公演  
■■■□ -1960年代の青春がいま甦る！話題作必見の凱旋公演-  
■■□□ 『青春デンドケデケデケ』  
■□□□ 原作／芦原すなお・脚本／小松幹生・演出／佐々木雄二  
□□□□ 公演日程 2002年8月28日（水）～9月8日（日）  
□□□□ 会場 下北沢・本多劇場 チケット発売中/当日券有り  
<http://bunkaza.com/>

— P R —

<本誌記事の無断転載を禁じます>

\*\*\*\*\*

隔週刊「77歳が送る農業文化マガジン『電子耕』」 第91号  
バックナンバー・購読申し込み/解除案内

<http://nazuna.com/tom/denshico.html>

2002.9.5（木）発行 西東京市・ひばりが丘 原田 勉

<mailto:tom@nazuna.com>

\*\*\*発行部数 1680部 \*\*\*\*\*ここまで『電子耕』\*\*\*\*\*